



Eternal Token



XET

ホワイトペーパー Ver.1.2

株式会社アトムソリューションズ 2018 年 7 月 4 日



XET エターナルトークン

(以下、XET)

XETを説明するにあたり、まずはAtom Solutionsが発行するエターナルコイン（XEC）の説明からする必要があります。エターナルコイン（以下、XEC）とは、日本法人である株式会社アトムソリューションズ（以下、当社）が発行する仮想通貨です。

詳しくは、ホームページを参照。

<https://www.atom-solutions.jp/>

XEC ホワイトペーパー

<https://www.atom-solutions.jp/whitepaper/whitepaperver.2.0.pdf>

XEC は公認取引所でのみ売買ができるという特徴があります。

公認取引所でのみ売買ができる事は以下のようなメリットがあります。

- ・全世界共通のウォレットであるため、様々な国のフィアット通貨が一つのウォレットで取り扱える（マルチカレンシーウォレット）
- ・ハッキングをされた場合でも、追跡が容易である
- ・XEC の分割ができる
- ・取引手数料の分配が行える
- ・フィアット通貨での支払いができる
- ・電話番号送信が行える

しかし、公認取引所が無い国においては、XEC の売買が出来ないというデメリットもあります。

そこで、XEC の取引所が無い国の方々にも、間接的に XEC の保有や売買ができる仕組みとして、XET が誕生しました。



XET の特徴

■ XET と XEC の双方向交換

XET は XEC の発行量 2 億枚と同枚数の 2 億枚が発行されており、XET の保有ユーザーは XEC の公認取引所のウォレットがあれば XEC との交換を行う事ができます。

同じように、XEC をお持ちのユーザーは XET への交換が行えます。

交換時の交換比率は 10 (XEC) : 1 (XET) となっております。

■ 仮想通貨の問題点

一般的な仮想通貨の問題点は以下の点であると考えられます。

- ・ 誤送信を行った場合に、取り消すことができない。
- ・ パブリックブロックチェーン上にて存在している仮想通貨は、途中で使用変更を行う事が出来ない。
- ・ 自身のウォレットがハッキングされた場合に誰も補償してくれない。
- ・ 取引所の倒産リスクやハッキングリスクがある。
- ・ ハッキングされた際の追跡が困難である。

■ XET と XEC を発行するメリット

XEC はエターナルウォレットを通じて様々な利便性や配当を受け取る事が出来る仮想通貨ですが、XEC の取引所が無い国の方は XEC を保有する事ができません。XET はそのような国や地域の方でも間接的に XEC を保有する事ができる事が特徴です。XET は世界中の様々な取引所で取引がされる事によってさまざまな仮想通貨と交換する事ができます。また様々な仮想通貨から XET に交換できるメリットがあります。

デメリットはいうまでもなく、XEC の取引所が無い国では、XEC との交換が出来ない事や、ウォレットを開設しても、海外送金や店舗での支払いができないため、XEC を保有するメリットはありません。

(XEC の公認取引所が無い国のフィアット通貨が取り扱われないため)

また、XEC の特徴はエターナルウォレットの機能や配当を受け取れる事ですが、他の仮想通貨への交換が出来ない事がデメリットです。

しかし、XET へ交換する事により、このデメリットはなくなります。

また、XEC はハッキングや誤送信を行った時にも対処できるため、XET に交換する必要が無い方はエターナルウォレットにて XEC を保有しておき、エターナルウォレットの配当を得る事ができます。

XEC と XET という互換性のある仮想通貨の発行方法は、一般的な仮想通貨のデメリットと XEC のデメリットを解決した新しい仮想通貨の形であり特徴です。

■ XEC と XET の交換業務について

XEC と XET の交換業務はフィリピン取引所のトークンハブが行います。

XET の総発行枚数である 2 億枚全ての XET をトークンハブが保有し、交換業務を開始いたします。

当初は XET の保有者がいない状態ですので、XEC を XET に交換したいユーザーがいて初めて市場（他の仮想通貨取引所）に XET が流通する事になります。

例えば、100XEC を 100XET に交換するユーザーがいた場合、市場で取引される XET は 100XET となり、トークンハブが保管する XEC は 100XEC となるため、市場に流通している 100XET の交換にはいつでも対応が可能となります。その為、XEC または XET が交換所に足らず交換が出来ないという事は起こり得ません。

また、上記の仕組みによって、市場に流出される XEC 及び XET の枚数が 2 億枚を超える事はありません。

■ お金の歴史と XEC のこれから

お金の歴史は、物々交換から始まり、貝殻や石を使った交換、金属貨幣、兌換紙幣（金と交換できる紙幣）、中央銀行に信用を裏付けされた不換紙幣となり現在にいたります。

仮想通貨がお金の歴史と同じ道を歩むのであれば、今後は今以上に XEC も信用に裏付けされた仮想通貨になる必要があります。

お金が各国の中央銀行や政府の信用によって価値を保つように、XET の価値の裏付けは XEC であるといえます。

私たちは、世界一利用されるエターナルウォレットを目指す事により、XEC の価値を上げ、XEC と同率で交換できる XET の価値も向上するよう活動します。

■ 注意事項

- ・ XET の保有はエターナルウォレットではできませんので、マイイーサウォレット等の外部ウォレットでの保管となります。

- ・ XEC の特徴の一つである DoT（手数料分配機能）はエターナルウォレットの機能となりますので、XET を保有しているユーザーには DoT による配当は発生しません。

- ・ XEC は価格が上がり過ぎた場合に分割を行う事がありますが、XET は XEC が分割を行った場合においても分割が行われません。

- ・ また、XEC が分割を行った際には、XET との交換比率が変わる事になりますので、XEC のホルダーや XET のホルダーのどちらも価値が変動する事はありません。

- ・ XEC は公認取引所制度とエターナルウォレットという仕組上、ハッキング等の被害やシステムバグによって XEC が盗まれた場合や、システム障害にあった際にも、ユーザーが保有している XEC は守られる仕組みとなっていますが、世界中の取引所で売買される XET の場合は保証の対象となりません。

- ・ XET は世界中の取引所で取引を行える事が可能となっているため、取引所の倒産やハッキング等の懸念があります。そのため、XET の保管はユーザーにてコールドウォレット等にて行って頂く事をお勧めします。また、XET においては、アトムソリューションズ及び各国の公認取引所、そしてトークンハブにおいても補償対象外となります。



XET 概要

Name of the Coin (仮想通貨名) : ETERNAL TOKEN

Ti cker (シンボル) : XET

Proof Type (プルーフタイプ) : Proof of Work

Algorithm (アルゴリズム) : Ethash

Total Supply (総発行枚数) : 200,000,000 枚

Average Blocktime (平均ブロックタイム) : 15 ~ 17

取引所 URL : IDAX | <https://www.idax.pro/>
H&B | <https://www.hnb-ex.com/>
OEX | <https://www.oex.com/index>
Instant Bitex | <https://instantbitex.com>

GITHUB : <https://github.com/atom-solutions>

Bitcoin Forum : <https://bitcointalk.org/index.php?topic=4458425.0>

XET 発行元 : <https://www.atom-solutions.jp/>

XET 交換所 : <https://tokenhub.asia/>

エターナルコイン公認取引所

日本取引所 : <https://eternallive.jp/top/>

韓国取引所 : <http://www.eternalkorea.com/>

香港取引所 : <https://eternalhongkong.com/>

フィリピン取引所 : <https://tokenhub.asia/>